



医政地発 1024 第 7 号 平成 2 9年 1 0月 2 4 日

公益社団法人全日本病院協会 会 長 猪 口 雄 二 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長



病院の耐震改修状況調査への協力について(依頼)

災害医療対策の推進につきましては、平素より格段のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、厚生労働省では病院の耐震改修状況の実態把握を行うこととしており、 別添のとおり都道府県に対して調査依頼を発出いたしました。

患者の身の安全を確保するため、また、災害時における迅速かつ適切な医療の提供体制の整備のため、基礎資料を作成する上で必要な調査ですので、都道府県からの調査依頼にご協力いただくように、貴団体の会員に対する周知方よろしくお願い申し上げます。

(別添) 各都道府県衛生主管部(局)長宛ての調査依頼通知

医政地発 1024 第 2 号 平成 29 年 10 月 24 日

各都道府県衛生主管部(局)長 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長 (公印省略)

病院の耐震改修の状況の調査について(依頼)

災害医療対策の推進について、平素から格段の御配慮を賜り、厚く御礼申しあげます。

病院の建物の耐震化については、医療提供体制施設整備交付金(災害拠点病院整備事業、地震防災対策医療施設耐震整備事業、医療施設等耐震整備事業)を措置し、未耐震の災害拠点病院や救命救急センター、二次救急医療機関等を対象として改修を推進しているところです。

耐震改修の状況については、これまでも各都道府県にご協力をいただいて調査を行い公表してきたところ、本年度も引き続き、耐震化の度合いの公表や予算要求の際に活用するため、調査を行います。

貴職におかれては、調査結果について、別紙の病院の耐震改修状況調査票取りまとめ要領に記載のとおり取りまとめの上、提出していただくようお願いします。

記

1. 調査対象 : 平成29年9月1日現在における各都道府県管下の医療法第1

条の5に規定されている全ての病院

2. 調査内容 : 別添の病院の耐震改修状況調査票の調査項目のとおり

3. 提出期限 : 平成 29 年 12 月 5 日 (火)

4. 提出方法: 以下のメールアドレス宛てに送信してください。

【照会先】

厚生労働省医政局地域医療計画課

救急・周産期医療等対策室

災害医療係長 深山

電話03-5253-1111 (内線2548)

災害医療対策専門官 北久保

【病院の耐震改修状況調査票(都道府県取りまとめ用)の提出先のメールアドレス】 E-mail miyama-masashi@mhlw.go.jp

全日本病院協会 医療行政情報

https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/

							性化	前院の敷地内で患者が利用する建物(病核部門、外来診療部門、手術検査部門に限る)の耐震 02.01でB、Cと回答した病院は 03.01でDと回答した病院にお聞きします。 ついてお尋ねします。 (「耐震性がある」とは、新耐震基準 (昭和57年) で建設された建 図各してください。 製造師を実施する予定はありますか。実施する場合には、予定時期をお答え下さい。 製施する予定がない場合には、その理由をお答え下さい。 製施する予定がない場合には、その理由をお答え下さい。 製施する予定がない場合には、その理由をお答え下さい。 製施する予定がない場合には、その理由をお答え下さい。									はする場合には、予定時期をお答え下さい。 ささい。						
番号	都道府県	設置主体 ※色つきの プルダウ してくださ	機 関 名 称 のセルの項目について ンで該当する項目に い。	所在地 (市町村を記載) **〇、を表え	二次医療圈	医療法許可病床數 災害拠点病院	A て物震あ 左記以外 左記以外	すべ B 耐震診断を実施した結果、一部の建 で 物に耐震性がない を 物に耐震性がない が もち る 一 耐震性がない ・ 財産性がない ・ 対象を対象を対象を記載して ・ に、(自由記 ・ で に で に で に 概算 ・ で に で に 概算	結果、すべての建物に 耐震性がない 産物の延床面 積を記載収算	いない (耐震性が不明) 建物の延床面 積を記載して	当該耐雲性のない避物の構造 計画機構(le値)はいくつで 可すか。(複数の操物がある場合は最低値を記載して下さい。) le値0.3未満 le値0.3未満 たく、を表示してださい。	A 耐震診断を実施する予定 平成29年 平成30年 平成31年 度末まで 度末まで 度末まで 度末まぎ に耐震診 に耐震診 に耐震診 する予定 する予定 する予定	あるが時期未定(その理由)	C 耐震診断を実施する予定 はない (その理由) 配載例) 耐震診断が結務付け されていない建物であ るため。	A 耐震工事を実施中、又は、実施する予定 現在、耐 平成29年 平成30年 平成31年 平成34年 平成39年 度末まで で制震工 まで計画 で制震工 まで発工する予定 第二本で 表で発工する予定 表で発工する予定 表で発工する予定 表で発工する予定 まで発工する予定 まで表する まで発工する予定 まで表する まで発工する予定 まで表する まで表する まで表する まで発工する まで表する まで発工する まで発工する まで表する までまでまでまでまでまでまでまでまでまでまできでまでまでまでまでまでまでまできでまでまできできできできできできできできでまできできできできできできできでまでき	年度	C 耐震工事を行う時期が確定していない、又は、耐震工事を行う予定はない。 の自 基前 計離 計数						

病院の耐震改修状況調査票記入要領

1. 設置主体については、「国立」、「公立」、「公的」、「民間その他」のいずれかを記載して下さい。

・国立 : 国が設置する病院のほか、独立行政法人、国立大

学病院が設置する病院も含みます。

・公立 : 自治体が設置する病院のほか、地方独立行政法人

が設置する病院も含みます。

·公的 : 日本赤十字社、社会福祉法人恩賜財団済生会、全

国厚生農業協同組合連合会、社会福祉法人北海道

社会事業協会が設置する病院。

- 民間その他 : 上記以外の団体が設置する病院。

2. 所在地及び二次医療圏については、それぞれ、市町村名(東京都特別区にあっては区を記載)、二次医療圏名を記載して下さい。

3. 【Q1】病院の敷地内で患者が利用する建物(病棟部門、外来診療部門、手術検査部門に限る)の耐震性についてお尋ねします。 (「耐震性がある」とは、新耐震基準(昭和56年)により建設された建物及び昭和56年以前に建てられた建物であって耐震補強工事済みの建物(Is値O.6以上)のこと。)

該当するものにOを記載して下さい。

なお、調査対象となる建物は、平成29年9月1日時点において使用している建物です。

- A すべての建物に耐震性がある
- B 耐震診断を実施した結果、一部の建物に耐震性がない ※耐震性のない建物の使途及び延べ床面積(概算)を記載して下さい。
- C 耐震診断を実施した結果、すべての建物に耐震性がない ※建物の延べ床面積(概算)を記載して下さい。
- D 耐震診断を実施していない(耐震性が不明) ※建物の延べ床面積(概算)を記載して下さい。
- 4. 【Q2】Q1でB、Cと回答した病院は回答してください。 当該耐震性のない建物の構造耐震指標(Is値)はいくつですか。

小数点以下第2位まで記載して下さい。(複数の建物がある場合は、最低値を記載して下さい。)

また、Is 値が O. 3未満である場合は、「Is 値 O. 3未満」の欄に〇を記入して下さい。

5. 【Q3】Q1でDと回答した病院は回答して下さい。

耐震診断を実施する予定はありますか。実施する場合には、予定時期をお答え下さい。(該当するものに〇を記入して下さい。) 実施する予定はあるが時期未定、又は、実施する予定がない場合には、〇を記入するとともに、その理由をお答え下さい。

- A 耐震診断を実施する予定
 - 平成 29 年度末までに耐震診断を実施する予定
 - ・平成30年度末までに耐震診断を実施する予定
 - ・ 平成 31 年度末までに耐震診断を実施する予定
- B 耐震診断を実施する予定はあるが時期未定(その理由)
- C 耐震診断を実施する予定はない(その理由)
- 6. 【Q4】Q1でB、C、Dと回答した病院は回答して下さい。 今後、耐震工事を実施する予定はありますか。実施する場合に は、予定時期をお答え下さい。(該当するものに〇を記入すると ともに、耐震工事終了年度を記入して下さい。)

実施する予定がない場合には、該当するものに〇を記入してください。該当するものがない場合は、(その他)の欄に、その理由をお答え下さい。

- A 耐震工事を実施中、又は、実施する予定
 - 現在、耐震工事を実施中
 - 平成29年度末までに耐震工事に着工する予定
 - ・ 平成30年度末までに耐震工事に着工する予定
 - ・ 平成31年度末までに耐震工事に着工する予定
 - ・ 平成 34 年度末 (5年以内)までに耐震工事に着工する予定
 - ・平成39年度末(10年以内)までに耐震工事に着工する予定
- B 耐震工事終了年度
- C 耐震工事を行う時期が確定していない、又は、耐震工事を 行う予定はない
 - ・自己資金がないため

- ・耐震診断の結果に基づき検討する
- ・建替を予定(検討)しているため
- ・移転を予定(検討)しているため
- ・建物の取り壊しを予定(検討)しているため
- ・閉院を予定(検討)しているため
- ・未定
- (その他)

記入例 ・医療行為を継続しながらの耐震化の方法が 決まらないため

全日本病院協会 医療行政情報

https://www.ajha.or.jp/topics/admininfo/

病院の耐震改修状況調査票(都道府県取りまとめ用)(平成29年9月1日現在)

*			合、調査表の下に集計				1 - //																									
るない。	とめ、表の	最上行	の上と最下行の下に排 れていないと、集計欄の	電入しないよ	kうにしてくださ	,	病院機能	物及	の敷地内で患者が利用 いてお辱ねします。(び昭和56年以前の顧 調査対象となる建物!	物であって耐震補	後工事済みの建物	(Is值0.6以上)	のこと。)	(Q2、Q1で8,6と6 回答してくださ)	I各した病院はい。	03,01でDと回 耐震診断を実 実施する予定 さい。	答した病院に 施する予定は はあるが時期	お聞きします: ありますか。 未定、又は、	。 実施する場合には、予 実施する予定がない場	予定時期をお 品合には、そ	ら答え下さい。 その理由をお答え下	Q4, Q1でB, C, 今後、耐震: 実施する予算	Dと回答した病院 □事を実施する予 ■がない場合には	にお聞きします 定はありますだ 、その理由をお	。 実施する場合 答え下さい。	には、予定時期を	をお答え下さ	iv.				
ま														4																		
番号	都道府県	設置主体	機関名称	所在地 (市町村を記 戦)	二次医療圈	 療法許可病 災害	教命教	A すべ建 でのででである。 を記し、	B 耐震診断を実施し 物に耐震性がない	に結果、一部の建	C 耐震診断を実施 結果、すべての建 耐震性がない	した D 耐震器 物に いない 明)	诊断を実施して (耐震性が不	当該耐震性のな(耐震指標 (Is値) すか。 (複数の) 合は最低値を記!	はいくつで建物がある場	A 耐震診断を	実施する予定	B 耐震器 あるが明	診断を実施する予定は f期未定	C 耐震診師 はない	断を実施する予定	A 耐震工事	実施中、又は、	実施する予定		B 耐震工事終 年度	7 亿 耐震工	事を行う時期	が確定して	いない、又は	、耐震工事を	を行う予定はない
		プルタ	きのセルの項目につい ずウンで該当する項目 ださい。) いて に "O" を	表示	押	急センター	以外	建物の使途記載して下	いを 耐震性がない 強物を配 に を で を に で を に で を に で を に で に で に で に で に で に に で に に に に に に に に に に に に に	積を記載し 下さい(相	版算	建物の延床面 積を記載して 下さい(概算 で結構です)	Is値0.3未満の 合、O、を表示 してください。	場	平成29年 平度 実ままで に耐震診 に耐を実施 する予定 す	末まで 度末 耐震診 に耐 を実施 断を	まで 震診 実施	(その理由)		所が義務付け かない建物であ	実施中に	成29年 平成30 末末まで 度末まま に着工 事に着 る予定 する予	エ に耐震工 エ 事に着工 定 する予定 [F以内) 0年以 までに耐 内) ま	でエエエ	自己資金がないた	基づき検討する 耐震診断の結果に	を かままり との は か しているため お いるため	を は	村 ここのもこれ また ここの ここの ここの ここの ここの ここの ここの ここの ここの ここ	記載例) 医療行為を継続 しながらの耐震 化の方法が決ま らないため
											7											1										
																										-						
	+										*																					
	+																				,											
	-																															
																-																
		-																			,											
						605																										
												10																				
			,		*	C New York																										
													2																			
						100						n E																				
			_																													
	+			-		45																										
- ,	-											1			1																	-
													1								-											100
			9																													
																				- 15							4	e de la companya de l				
	9		2 .																					7								

病院数
0

病院機能	Q1	Q2	Q3	Q 4							
	A B 0 D		A B C	A B	C						
0 0 0 0	0 0 0 - 0 -	0 -	0 0 0 0 - 0 -	0 0 0 0 0 0 0	0 0 0 0 0 0 0						

病院の耐震改修状況調査票取りまとめ要領

- 1. 調査票は、都道府県取りまとめ用と病院用があります。病院へは、「病院の耐震改修状況調査票(病院用). xlsx」と「病院の耐震改修状況調査票(記入要領). docx」を送付して下さい。「病院の耐震改修状況調査票(病院用). xlsx」には記入例のシートを添付しているので参考にして下さい。
- 2. 病院から「病院の耐震改修状況調査票(病院用). xlsx」の提出があったならば、「病院の耐震改修状況調査票(都道府県取りまとめ用). xlsx」に、回答内容が一覧になるように転記して下さい。
 - ※ 行を挿入する場合は、表の最上行の上と最下行の下に挿入 しないよう注意して下さい。調査票の下行に集計欄があり関 数が入っているので、挿入すると範囲指定が正しくできなく なります。
- 3. 集計欄には調査票の回答が自動で反映される仕様になっています。以下の①から⑤までのとおり表示されているか、確認して下さい。表示されていない場合は、修正して下さい。
 - ① Q1のA、B、C、Dの合計が回答病院数と一致しているか。
 - ② Q1のB、C、Dの合計が、Q4のA、Cの合計と一致しているか。
 - ③ Q1のDの値が、Q3のA、B、Cの合計と一致しているか。
 - ④ Q1のB、Cの合計が、Q2の合計と一致しているか。
 - ⑤ Q4のAの合計が、Q4のBの合計と一致しているか。